

令和 7 年度
一般財団法人ながのこども財団
事業報告書
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

1 事業活動概要

一般財団法人ながのこども財団（以下「財団」）設立から 4 年目の事業年度となった令和 7 年度は、長野市の「放課後子ども総合プラン事業」を受託して 2 年目を迎え、子どもたちの安全で安心な居場所を確保しつつ、遊びや交流、体験活動を提供するなど、年間を通じて安定的な業務運営を図りながら、より子どもたちの健やかな育ちと保護者の仕事・子育ての両立を支援した。

2 事業内容

(1) 長野市放課後子ども総合プラン事業の実施

① 概要

令和 7 年 4 月 1 日付けで長野市と長野市放課後子ども総合プラン事業（以下「プラン事業」）の受託契約を締結し、市内 77 カ所の児童センター等において、同事業を実施した。実施に当たっては、指導主事や専門支援員による個々の児童及び職員への支援、効果的な研修を実施した。また、長野市こども政策課との連携のもと、長期休業における昼食あっせん施設や、土曜日の拠点開館施設の拡大を図った。更には、人事異動制度の定着を図るとともに、主任支援員から館長へのキャリアアップを主とした新たな人事制度の仕組みを構築する等、利用者目線に立った質とサービスの向上にも積極的に取り組んだ。

ア 受託費：1,414,221,939 円

イ 事務局に有期雇用職員 12 人を雇用した（令和 8 年 3 月 31 日現在、再度雇用者を含む）。

ウ プラン事業の受託に当たり、児童及び職員の傷害及び賠償事故の担保のため、保険契約を締結した。

・保険金支払額：2,465,247 円（発生件数 277 件、うち職員 21 件）

※保険金支払額は、令和 8 年 5 月 1 日現在

エ 事業実績（令和 8 年 3 月 31 日現在）

施設数	77 カ所（50 校区）
登録児童数	9,282 人
職員数	1,258 人 【内訳】館長：72 人、支援員：386 人、補助員：800 人
開館時間 （平日夕方）	18 時まで：6 施設 18 時 30 分まで：65 施設 19 時まで：6 施設
土曜日の拠点開館	11 施設（10 校区）
お盆期間の開館	5 施設（8 月 13 日～15 日）、利用児童数：398 人（延べ）
長期休業時の昼食 あっせん	夏休み：41 施設（3 事業者）、冬休み：44 施設（5 事業者）、 春休み：45 施設（5 事業者）

② 多様な体験・学びの提供

ア 長野市が登録している「アドバイザー（さまざまな趣味や特技を提供する地域有償ボランティア）」を活用し、子どもへ多様な体験や学びを提供した。

なお、同制度の利用を促進するため、個々の施設へコーディネーター経験のある事務局職員が直接訪問し、効果的な活動などについて助言、周知を行った。

- ・アドバイザー利用実績：延べ 3,229 回（令和 8 年 3 月 31 日現在）
- ・アドバイザー活動の具体例

将棋、ドッジボール、卓球、バドミントン、キッズダンス、人形劇、
紙芝居、読み聞かせ、手芸、工作、折り紙、ボードゲーム、宿題サポート

イ 長野県立大学から長野市への提案に基づき、8 施設において、希望児童の体験活動を実施し、体験活動後には児童と学生の交流も図った。

- ・主な体験活動
Mesh を使ったプログラミング（中条子どもプラザ、七二会子どもプラザ）
流しそうめん（長沼児童センター）
缶詰クッキング〔おにぎらず、トライフル〕（東条子どもプラザ）
絵手紙で感謝を伝えよう（松代花の丸児童センター）

③ 個々の児童に応じた支援の取組

ア 指導主事 3 人及び公認心理師、学校心理士の有資格者である専門支援員 2 人が、日々施設を訪問し、個々の事例に関して次のようなアプローチを行った。

- ・職員、児童への状況把握に基づく支援（必要に応じて継続的に実施）
- ・保護者への支援
- ・職員のフォローアップ（研修含む）
- ・学校等、関係機関との支援会議による情報・対応等の共有

イ 医療的ケアが必要な児童について、訪問看護ステーションと契約を行い、医療的処置を実施した。

- ・対象施設：4施設、対象児童：4人（うち長期休業のみ利用1施設、1人）

④ サービスを維持・向上できる運営体制に向けた取組

ア 人事異動の実施

令和8年3月1日付け（主に支援員）及び4月1日付け（館長他）の人事異動にあたり、令和7年9月から、全職員を対象に自己評価を含めた自己申告を実施し、館長との面談を経て、対象職員に打診の上、内諾後に内定を行った。

(ア) 館長

- ・異動8人、新規7人（うち主任支援員から館長：2人）
- ・館長全体のうち女性は、18人（25.0%）

(イ) 支援員及び補助員

- ・異動34人（うち支援員から主任支援員：2人、補助員から支援員：2人）
- ・職種のみ変更61人

（うち支援員から主任支援員：10人、補助員から支援員：19人）

イ 館長会議及び研修会等の実施

(ア) 館長会議の実施

館長会議を毎月1回実施し、財団からの指揮命令を確実に施設職員に伝えるため、館長とのコミュニケーションラインを構築するとともに、管理職として育成する機会と捉え、研修を実施した。

(イ) 新任館長研修会の実施

新しく就任した館長を対象に、子ども総合プラン事業の理解を深め、適正な事業運営の推進を図るための研修を実施した。（4月3日開催、対象者10人）

(ウ) 研修会の実施

施設が抱える課題や悩みの共有等、現場に密着した効果的な研修を実施した。

項目	対象	回数	主な内容
全体研修	全職員	2回	法令遵守・コンプライアンス研修（5月）
			発達障害の理解と具体的な支援に係る研修（2月）
全体研修 ・市こども政策課 と共催	全職員	3回	第1回放課後子ども総合プラン研修（6月） 「子どもの遊びと生活」
			第2回放課後子ども総合プラン研修（10月） 「親と子の愛着を考える」
			第3回放課後子ども総合プラン研修（2月） 「専門職としての支援を目指して」

項目	対象	回数	主な内容
館長研修 ・館長会議の際	館長	12 回	館長の責任と職務、保護者対応、職員面談を活用した人材育成、事故発生時の初動対応ほか
主任・代表支援員研修	主任・代表支援員	2 回	主任支援員の役割、子どもの権利、情報交換（6 月）
			主任支援員としての実践報告、各施設の課題と対応（グループワーク）（12 月）
ブロック別支援員研修	支援員	7 回	子どもへの関わり方、加配対応児童への関わり方（8 月～9 月）
補助員研修	補助員	1 回	補助員の職務、子どもとの基本的な接し方、館長・支援員との関係づくり
救急救命法講習	全職員	1 回	研修ビデオ視聴（心肺蘇生法、AED の使用法）
	全職員	1 回	救急車要請等訓練
各施設ミニ研修	希望制		各施設の課題等に対する検討や意見交換（34 施設で実施）
希望者研修	希望者	2 回	学齢期支援連携会議（7 月） 「発達障害とその支援」
			放課後子ども合同研修（県主催、10 月）

(2) 児童館の午前開放業務の実施

① 概要

令和 7 年 4 月 1 日（川中島児童センターは令和 7 年 8 月 25 日）付けで長野市と児童館の午前開放業務の受託契約を締結し、子どもたちの新たな遊び場や居場所として、プラン事業で利用しない時間帯（平日の午前中）について市内 3 カ所の施設を開放した。

ア 受託費：5,423,000 円

イ 児童館の午前開放業務の受託に当たり、児童及び職員の傷害及び賠償事故の担保のため、保険契約を締結した。

ウ 実施施設等

施設	吉田児童センター、大豆島児童センター 川中島児童センター（令和 7 年 8 月 25 日から週 3 回）
期間・時間	放課後子ども総合プラン事業で午前から開館する日を除く 平日の午前 9 時 30 分から正午まで
職員体制	支援員 各 2 人 ・未就園児用のおもちゃ等を準備

② 事業実績（令和8年3月31日現在）

利用実績	吉田児童センター	大豆島児童センター	川中島児童センター
利用者数（延べ）	1,340 人	2,020 人	393 人
平均利用人数	6.8 人／日	10.2 人／日	5.2 人／日

ア 利用者は増加

イ 利用者の年齢は、3歳未満が97%以上

ウ 利用者の在住地区は多岐に渡り、潜在的なニーズがうかがえる。

3 役員会の開催状況

(1) 評議員会

開催日	内容
令和7年6月25日	報告事項1 令和7年度第1回理事会について 報告事項2 令和6年度事業報告について 承認事項 令和6年度決算について
令和8年3月25日	報告事項 理事会の報告について 承認第1号 令和7年度補正予算について 承認第2号 令和8年度事業計画及び収支予算について 議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 役員の選任について

(2) 理事会

開催日	内容
令和7年6月5日	報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況について 承認事項 令和6年度事業報告及び決算について 議案第1号 評議員会の開催について
令和8年3月2日 （書面決議）	議案第1号 評議員会の開催について
令和8年3月25日	報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況について 議案第1号 役員候補者の選定について 議案第2号 令和7年度補正予算について 議案第3号 令和8年度事業計画及び収支予算について 議案第4号 規定の一部改正について

4 法人概要

- (1) 法人名：一般財団法人ながのこども財団
- (2) 所在地：長野市大字鶴賀緑町 1613 長野市役所第二庁舎 10 階
- (3) 設立年月日：令和 5 年（2023 年）2 月 1 日
- (4) 設立目的：長野市内において、全てのこどもの健やかな成長を支援するための活動の振興に寄与することを目的とする
- (5) 設立時拠出財産：80,000,000 円（全額が長野市出捐金）
- (6) 業務内容：長野市放課後子ども総合プラン事業を実施すること
こどもの居場所づくり等、こども支援活動に関すること
こども支援活動を行う者への支援に関すること
こども支援活動を行う者どうしの連携協力の促進に関すること
その他当法人の目的を達成するために必要なこと
- (7) 役員の状況（令和 8 年 3 月 31 日現在）

理事長

西澤 雅樹	長野市副市長
-------	--------

理事（理事長ほか 5 人）

近藤 守	長野市教育長職務代理者
中山 智哉	長野県立大学健康発達学部こども学科 教授
山浦 悦子	長野市子育て支援事業所連絡協議会 会長
丸山 隆文	長野市こども未来部こども政策課 課長
日台 和子	【常務理事】ながのこども財団 事務局長

評議員（8 人）

阿部 今日子	特定非営利活動法人長野県 NPO センター 事務局長
小笠原 憲子	NPO 法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト 理事・事務局長
石田 三千夫	長野市民生児童委員協議会 副会長
高橋 要	長野市文化芸術振興財団 理事長
高橋 圭子	ながの若者サポートステーション 所長
中澤 和彦	長野市社会事業協会 理事長
中畠 知文	弁護士
藤牧 博和	NPO 法人長野スポーツコミュニティクラブ東北 理事長

監事（2 人）

宮下 孝子	児童養護施設松代福祉寮 施設長
増田 泰男	長野市会計管理者